

東京国道事務所「金杉橋出張所」について

～「老朽化等による建替」 「新設工事」～

現在の所在地：東京都港区芝 2 - 2 - 1 0

<地方公共団体への事務所庁舎の営繕費の説明状況に関する点検結果
について より>

建替等の理由：老朽化等による建替

全体事業費：11 億円

うち地方負担（東京都）：4 億円



建替中の所在地：東京都品川区八潮 1 - 1 4 - 3
工事名：金杉橋出張所庁舎他建築工事

<入札公告等より>

工事内容 建物：庁舎棟 鉄筋コンクリート造地上 3 階建

付属棟 鉄筋造地上 2 階建

工作物、外構、造園、その他

工 期：契約の翌日から平成 21 年 11 月 30 日

入 札 日：平成 20 年 9 月 22 日

入札金額：3.25 億円

国土交通省 関東地方整備局
東京国道事務所
金杉橋出張所



国土交通省「地方公共団体への事務所庁舎の営繕費の説明状況に関する点検結果について」（平成 21 年 3 月 31 日発表）によると、建替等の理由として「老朽化等による建替」とされている。

しかし、入札公告によると、直線で 4 キロメートル離れた別の場所（品川区八潮 1 丁目）での新設工事であった。

ところで、移転後の現在の金杉出張所の跡地はどうするのか。売却の場合、その売却代金が新設の庁舎の建設財源になっているのか。転用の場合、老朽化が進んでいる中で何に活用するのか。

また、同省発表資料によると全体事業費 11 億円で東京都の負担は 4 億円とされているが、新設の庁舎他建築の入札金額は 3 億 2500 万円であることから、全体事業費 11 億円との差額は何に使われているのか。